

平成30年度3月教育委員会 会議録

開催日時	平成31年3月22日（金） 15:00～17:00	
開催場所	早島町町民総合会館 2階 研修室	
出席者	委員	徳山順子教育長、大森茂委員、綾野克紀委員、竹井成範委員、栗坂祐子委員
	事務局	黒木克美生涯学習課長、貝畑和明学校教育課長、猪木浩二課長補佐、石原知子係長
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 教育長あいさつ 2 議事・報告案件 <ol style="list-style-type: none"> (1) 早島町立図書館規則の一部を改正する規則について (2) 早島町立幼稚園園則の一部を改正する教委規則について (3) 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告 (4) 平成31年度教育施策の概要 ～「教育のまち・早島」推進アクションプラン～ (5) その他 3 連絡 	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	石原 知子	

会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p>教育長： 3月議会が終わり、幼稚園、小学校、中学校の卒業式への参加、ありがとうございました。どの学校園もすばらしい式で、感動しました。先生方のご尽力に感謝するばかりです。春休みは、わくわく算数教室を開き、児童に分かる喜びを実感できる場づくりをしていきたいと思っています。学力向上や一貫教育の充実に向けて、来年度も一体となって取り組んでいきたいと思っています。本日もよろしくをお願いします。</p> <p>2 議事・報告案件</p> <p>(1) 早島町立図書館規則の一部を改正する規則について</p>
--

黒木課長：図書館を祝日も開館するようにしており、それを盛り込んだ。

全教育委員：了承した。

(2) 早島町立幼稚園園則の一部を改正する教委規則について

貝畑課長：3歳児、4歳児、5歳児の定員をそれぞれ70名の計210名にする。

教育長：今までも運用はそうしていたが、それを明記した。

全教育委員：了承した。

(3) 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告について

貝畑課長：4ページまでは、今年度の教育委員会の内容をまとめている。会議の運営について、会議前に事前に資料が配っておくことが課題である。教育委員会の公開性については、毎回教育委員会の開催通知や、前回の議事録をHPにあげている。その掲載のスピードアップに取り組みたい。町長との連携では、総合教育会議等で情報交換を行ってきた。学校運営協議会や総合教育会議で義務教育学校導入に向けて検討することで、意見が一致したので、ハード面や予算面から検討していく。

大森委員：学校運営協議会で、何をしているか知りたいのだが。

教育長：事務局は学校なので、ぜひ参観していただければと思う。

大森委員：スケジュールを教えてほしい。

教育長：来年度は事務局が小学校になるので、スケジュールができ次第、お出しする。

綾野委員：町長とも義務教育学校の意見は一致しているのか。

教育長：一致している。今後、施設部会を立ち上げて検討することで理解を得ている。

貝畑課長：基本的・総務的な事務の管理について、過ごしやすい環境整備に取り組んできた。人的管理事務では、幼稚園・小学校・中学校に適正な人員配置を行った。定期的に教員研修を行い、指導力を高め、コンプライアンス研修で不祥事防止の周知徹底を図った。

綾野委員：書式の面で、課題が成果と評価の両方の中に入っているのが分かりにくい。

教育長：分かりやすいように検討する。学校教育の重点事業について、何か質問はあるか。

綾野委員：今後の方向性でペーパーレス化とあるが、これは児童生徒とかかわる時間が増えて、職員の働き方改革につながるのか。

教育長：つながると考えている。

綾野委員：確かに、それが今後の方向性だと思う。

綾野委員：英語部会で、更なる見直しが必要とあるが、何が駄目だったのか。

教育長：小学校でオンライン英会話を導入したり、専科の英語教員を配置するなど工夫をしたが、英語教育の指導面で小中連携を更に高めるという意味である。

教育長：生涯学習課の事業について。夏休みわくわくサマーホリデーは大変好評であった。

31年度は、小学校を会場として参加者を増やしていきたい。大学生のボランティアも増やしていく。

教育長：健康づくりとスポーツ活動の推進については、まずは、行政主導で総合型地域スポーツクラブを今年度より設置する。今後は、人材発掘や自立した運営に引き継いでもらえるよう、その土台を作りたい。ボルダリングやスラックラインは、大変好評であり、今後もさらに活用する場を作っていく。幼稚園では園児が夢中になって何回でも挑戦している様子が見られる。

教育長：子育ての充実については、親育てプログラムやプレーパークの充実、家庭支援チーム「すくすくハート」を立ち上げたので、子育て支援を充実させていきたい。

綾野委員：ファシリテーターという言葉がなじみにくい。注釈を付けて、ファシリテーターとは何かを説明して分かりやすくすればよいのでは。

教育長：親プロファシリテーターは少しずつ定着しつつあるが、まだ馴染みが薄いかもしれない。注釈をつけたい。

教育長：中学生の起業体験や中学生だっぴは、生徒にも大変好評であった。学校での負担をなくすよう、担当課やはやしま学協働本部で協力して、人材や専門家を集めたが、来年度も取組を充実させていく。

綾野委員：達成度としては、何点ですか。今は、数値化することも大切だと思う。4つの成果と2つの課題があれば、6分の4が点数ということになる。

大森委員：数値化できるものは数値化していく方がよいのでは。

教育長：記述も必要であるが、ある程度数値化しているものもあり、できるだけ数値化できるものは数値化していきたい。

大森委員：い草の入浴剤はどれくらい売れているか。

教育長：さくら祭りでも中学生が販売する予定であり、好評であることは確かである。

大森委員：売り切ることができれば中学生も達成感があるのではないか。湿気で固まる前に売りきれるとよい。

教育長：点検・評価については、よろしいか。

全教育委員：了承した。

(4) 平成31年度教育施策の概要

～「教育のまち・早島」推進アクションプラン～について

教育長：早島幼稚園・小学校・中学校の職員配置について（説明）

大森委員：中学校の授業改革推進員は、週に一度の配置か。

教育長：笠岡の中学校を本務校にして、早島中学校に週に一度の勤務になる。

教育長：本年度の重点事業については、星印で示している。ESDやNIEなど今年度同様に力を入れて取り組んでいく。確かな学力には課題があり、全国平均を5ポイント以上上げていけるよう、授業改善や家庭での学習時間の改善を図っていきたい。

秋田の授業をビデオで見たが、全教員が徹底して授業づくりに取り組んでいる様子が伺えた。

綾野委員：今は、企業の待遇が良いので、教育学部の学生も企業に流れやすいのでは。給与や休日面など、教育現場に魅力を感じない学生が多いのではないか。

教育長：魅力ある職場となるよう、働き方改革を進めていきたい。

次に、生涯学習課の基本計画では、学びの舎講座の充実やゆるびの舎のトイレの様式化、歴史遺産の活用、子育て支援の充実などに重点を置いているが、何か質問はないか。

全教育委員：特にない。

(5) その他

教育長：その他、出退勤アプリについて説明をしてください。

貝畑課長：役場で導入している出退勤アプリについて、学校でもこの4月から施行していく予定。コンピュータやICカードを使い出退勤を管理することで、働き方改革を推進していく。

教育長：平成31年度の学校園・教育委員会の計画・予定を入れている。土日も行事が目白押しである。夏休みの8月10日～16日は、学校閉庁日としている。何かあれば教育委員会で対応する。2学期の始業式は、中学校8月26日（月）、小学校8月27日（火）、幼稚園9月2日（月）である。その他、何か意見等はあるか。

大森委員：早島はないと思うが、野田市のように虐待の事案はあるのか。

教育長：虐待はどの地域でも起こりうる。学校園・関係機関と連携して早期の対応を行っている。虐待をする保護者の中には転出を繰り返す家庭も多い。連携をきちんと図っていききたい。虐待は通報する義務があり、決して見逃してはいけないと学校とも共通理解を図っている。虐待の可能性があれば、すぐに児童相談所へ通告することを徹底している。

3 連絡

・ 4月教育委員会 4月25日（木）15時～17時 開催予定